



石川県津幡町 資料提供

令和7年 1月31日
教育部 生涯教育課
担当:井上 功一
☎076-288-8526

プロ演奏家による「小学校への訪問演奏」を開催

1. 概要・目的など

- ・普段、コンサートホールでプロの演奏家による演奏を鑑賞する機会の少ない町の子どもたちへ訪問演奏を行い、音楽の素晴らしさを感じてもらう。情操教育を図るとともに芸術文化への興味関心を高めるきっかけとしたい。(開催趣旨)
- ・今年は、津幡小学校、刈安小学校、井上小学校にて訪問演奏を行う(3日間で計5回開催)。津幡小・井上小は5, 6年生に、刈安小は1～6年生に対し、各1回ずつ実施する。演奏は授業時間内で行う(約45分)。

2. 日時・日程

- 2月5日(水)……津幡小 ①11:20～12:05 ②13:35～14:20 5年生、6年生
2月6日(木)……刈安公民館 ①13:40～14:25 1～6年生
2月7日(金)……井上小 ①11:20～12:05 ②13:35～14:20 5年生、6年生

3. 実施場所

- ・津幡(つばた)小学校 音楽室(電話:076-288-8511、本津幡駅から車で約3分)
- ・刈安(かりやす)公民館 ホール(電話:076-288-8661、倶利伽羅駅から車で約5分)
- ・井上(いのうえ)小学校 音楽室(電話:076-288-8261、本津幡駅から車で約7分)

4. 出演者

- ・原田 勇雅 (はらだ・ゆうや、バリトン (声楽))
- ・平尾 有衣 (ひらお・ゆい、ピアノ)

※原田氏には昨年にも同事業にて出演していただいています。

(本事業を実行する人物は、人間的に魅力があり、また音楽的にも一流である人物であることが必要と考え、本事業を行うにふさわしい人物と考えます。)

5. その他 (注意事項など)

- ・撮影の際、フラッシュはご遠慮ください。
- ・翌日の、2/8(土) 14:00 より、シグナスにて、上記2名によるロビーコンサートを実施します。(町民への音楽文化普及の一環として実施します。)

原田 勇雅 Yuya Harada バリトン歌手

はらだ・ゆうや (1981年4月30日生まれ (43才))

声楽家、バリトン歌手。二期会会員、日本声楽アカデミー会員、MUSICA SEIJI代表、一般社団法人ムジカルダ代表、熊谷少年少女合唱団の音楽監督ほかコーラスグループの指揮・指導多数。埼玉純真短期大学客員教授。石川県音楽文化協会「こどもオペラ創作劇場」声楽コース特別講師。くまがや文化芸術応援大使。埼玉純真短期大学客員教授。

埼玉県熊谷市出身。東京藝術大学卒業。同大学院修了。博士号(音楽)取得。日本声楽家協会研究員修了。アメリカやドイツで研修後、文化庁在外研修員として渡伊。イタリア国立パルマ音楽院大学院課程を最優秀(満点と賛辞)の成績で修了。

在学中よりソリストとして、《メサイア》、《第九》、モーツァルト、フォーレ《レクイエム》ブルックナー《テ・デウム》等多数出演。オペラでは《フィガロの結婚》《魔笛》《椿姫》《ナブッコ》《リゴレット》《ジャンニ・スキッキ》《蝶々夫人》《カルメン》《こうもり》等のオペラで主要な役を演じ、劇音楽《ペール・ギュント》、オーケストラ・アンサンブル金沢「ベートーヴェン物語」、熊谷市文化振興財団「モーツァルト物語」等で主演。また、アメリカ・ドイツ・イタリア等でもソリストとして出演多数。

皇室御前演奏、文科省、文化庁公演など、多数のコンサートやオペラに主演のほか、合唱祭審査員、コラム連載、プロ野球開幕戦国歌独唱、成田山開基 1080 年記念曲独唱、早稲田大学における応用数学の国際シンポジウムパネリスト、国際コンクール審査員、合唱指揮、脚本、演奏会プロデュース、ラジオパーソナリティなど幅広く活躍している。

郷土埼玉・熊谷では文化活動を市より顕彰され、市歌録音や、様々なコンサートやオペラを企画、教育分野に関心が高く、受験指導や教育研究会講師等を多数務め、後進の育成等、若きリーダーとして地域文化振興にも力を注いでいる。2015年、新熊谷市誕生10周年記念合唱曲「ふるさとに寄せる歌」(作詩・原田勇雅、作曲・上田真樹)が、全音楽譜出版社(株)より刊行されている。

テレビ埼玉クリエイティブ「クラたま音楽祭」、「埼玉オペラフェス」プロデューサー。また、任天堂ゲーム《ファイアー・エムブレム》25周年記念コンサートでは主題歌等のソリストとして出演、活動の幅を広げている。

これまでに声楽を大澤壯吉、高橋大海、渡邊明、直野資、甲斐栄次郎、J. ドーナマン、S. ミルンズ、R. ブルゾン、M. オズワルド、F. カステッラーナ、R. フランチェスケット、G. カネッティの各氏に、楽曲分析をR. コルテージ、小田嶋礼子、青島広志の各氏に師事。

【受賞歴(抜粋)】

- ・2004年 全日本学生音楽コンクール(大学・一般の部)全国大会第1位。都築音楽賞、日本放送協会賞を受賞。NHK-FM出演。
 - ・2008年 友愛ドイツリートコンクール第3位、聴衆賞。
 - ・2009年 ペリッツォーニ国際声楽コンクール第3位。
 - ・2010年 イタリア声楽コンコルソ第1位、シエナ大賞。
 - ・2018年 モンテカティーニ国際オペラコンクール(オペラ部門)優勝。
 - ・2024年 下総皖一音楽賞受賞。
- ほか、三菱地所賞など多数の音楽賞を受賞。

●好きなもの

ネコとクリームソーダと旅が好き。作曲家ではヴェルディとシューベルトが好き。戦国の歴史も。



平尾 有衣 Yui Hirao ピアニスト

千葉県船橋市出身。県立津田沼高等学校を経て東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻、同大学院修士課程修了。ドイツにて度々研鑽を積む。

これまでにピアノを弘中幸子、東誠三、ヴォルフガング・マンツの各氏に、室内楽を寺本義明、日高剛、加藤洋之の各氏に、フォルテピアノを小倉貴久子氏に師事。パスカル・ドゥヴァイヨン、アンナ・マリコヴァ各氏のマスタークラスを受講。

全日本学生音楽コンクール東京大会第2位。日本演奏家コンクールグランプリ受賞。千葉県議会より表彰を受ける。ウィーン国立音楽大学セミナーコンクール第2位。

室内楽奏者としても精力的に活動し、多数のアーティストと共演。ピアノ三重奏団「シェリールトリオ」メンバー。2011年に結成された木管五重奏+ピアノによる「Ensemble Pastel」メンバー。フルートとピアノのデュオ「リアン」としての演奏や声楽歌曲伴奏を務める等、活動の幅を広げる。2016年に誕生したピアノ三重奏団～petit-trio(プチ・トリオ)～をはじめとする室内楽にも精力的に取り組んでいる。2016年「世田谷美術館 プロムナード・コンサート」にてソロリサイタルを行う。

2019年「音の魅力を創り、伝える」をモットーとした「音のアトリエPiacharm」を創設し、「さながら聴いて味わう美術館のように、クラシック音楽を楽しんでいただく」ことをコンセプトとした公演「Piacharm Music Museum®」を定期的開催している。

2022年4月 株式会社music&を設立。アーティストの事務/管理作業の負担を軽減し、本来のアーティスト活動により集中できるような新しいクラウドサービス「music&」の提供を開始している。音楽教室「music&School」主宰。YouTubeチャンネルは「movie piacharm」。音楽療法カウンセラー資格保有。

●自己PR

私は音楽を通して人と人との共感し合えると信じております。

そのような『心に響く音』を常に目指し、作曲家と、音楽と、そして聴衆の皆さまと真摯に向き合うことを心がけています。

自分の信じる音楽を、少しでも多くの方に聴いていただけるよう精進しております。

●得意な曲

クラシック

ドイツ音楽、ドビュッシー

